(五)四月一日午前一時二十分東部線列車線破犯人として 外東部線ボグラ行き第九二分東部線ボグラ行き第九二分東部線ボグラ行き第九二分東部線ボグラ行き第九二分東部線ボグラ行き第九二分東部線ボグラ行き第九二分東部線ボグラ行日本軍用貨物列車第六一部掠奪さる。 上、四月九日午前四時頃ボグラ行き第九二號車に積道河子東方四里の地路、於C総路破壊し居たため機関型の地路、於C総路破壊したとの時間があり機関であり機関では、10円十九日午前では、10円十九日午前では、10円十九日午前では、10円十九日午前では、10円円十九日午前では、10円円に、10円円にはは、10円円にはは、10円円にはは、10円円にはは、10円円には、10円円にはは、10円円には、10

(十一)五月二十五日午後四時一面披一九五包間鐵路修時一面披一九五包間鐵路修理取場に距离二百名來獎(

五十五分東部線領道河子| 山市間を進行中の第五十二 東一、貨車四輛脱線照覆す 車を目がけて一齊射撃を浴 車を目がけて一齊射撃を浴 車を目がけて一齊射撃を浴

(十七) 六月二十三日午後四時十五分朝ボグラ發第三次時十五分朝ボグラ發第三次時十五分朝ボグラ發第三次時十五分朝ボグラ發第三次

ソもある。舞歌をいでゆく作品

女?

女?女?

の努力を信しまず皆い

いて見るつもりです。

五十五分東部線讀道河子—

尙鐵路の破壞個所は五十六

を しているがらも縮緩なコーマン で 大場所によっては 脱な で はって で 大場所によっては 脱な で がらも縮緩な コーマン

(十二) 五月二十七日午前十

滿側賽乘兵三名重傷

雅行中の一個被行き第九二 東部線帽見山ー小九站間を

であるだけ登覧を、でゆく代品 であるだけ登覧を表したやうなもので、その録かな悪の優かけや ので、その録かな悪の優かけや であるだけ登覧を表したやうなもので、その録かな悪の優かけや

十一軒の地監三道河地監に十一千の地監三道河地監に十二月二十六八千後四時五十 の時五十分東電

和九年一月以降東部線列

(九)五月六日午前四時哈市 愛東部線第九二貨物列車は 三馬華拉東木橋地點に匪賊 二百名現れ鐵浜破壊顕費せ しむ、腫首双龍、七省の陰

人務校一、兵一拉致さる、 大事夫一、便樂のロシャ人 等年一、ポイント係一、満 等年一、ポイント係一、満 の中シャ人 の中が中人 の中が中人

極東軍司令部の指令下に

赤色テ

ロの魔手回

の列車顛覆

(人)四月二十人日午前六時 十五分東部線代馬灣に於て 十五分東部線代馬灣に於て

展たるため二十八輛中六輛 配線順優、瞬側に潜伏中の 配線順優、瞬側に潜伏中の 原内名を出す(順首双江) (十三) 五月三十日午後十一 時半東部線支線牙不利站發 木材列車は腫首五省の率ゆ る百名が路上に妨害してゐ たため列車脱線順覆、滿露

樂破裂し一部破損、日本兵

(十六)六月二十四日午後三

あげくとうく 御膳りを申当らあげくとうく 御膳りを申当らあげくとうく 御膳りをである。 候番

林河中間を進行中のボル

行き第九二號列車は匪賊の

れたが減くのことで社会ながられたが減くのことで社会ながられたが減くのことで社会ながられたがある。 交もう一人間ですに避いてくれ、もし傾向に関る人態がには迷惑があつてに関る人態がには迷惑があつてに関る人態がには迷惑があって

郷の影は冒

下に暴露され

を蒙つた各路線の中、特に被害の多かつたのは拉賓線で、 等の多かつたのは拉賓線で、 等の多かつたのは拉賓線で、 等の多かつたのは拉賓線で、

聞

八月下旬

の廿二瞬である

本様の實際の始膀胱は地である、地圏の上では拉決又は 大線の實際の始膀胱は対決又は 理的にも商業的にも商業的にも意味はな である、地圏の上では拉決又は 類に張廣才樹、西は東京の上では大変に 地圏の一型の間にあって、外腺は土味鏡橋等で酸電にあって、外腺は上を である、 されまでは「拉法河、地町県は地である、 されまでは「拉法河、地町の前にあって、外腺が上である、 されまでは「拉法河、地域の関係が、本地域の関係の対域を対象が、地域の関係がある。

小野田社の分を除いた今年度 川荷比率十五萬トンと大差な く小野田社も工場運動に依り 利益があるため双方とも異認 ない譯である

今後に射て近みのない歌科思

まゝに記します)

綜合した模紙

□ 本□ 本□ 上□ 十□ 上□ 十□ 上□ 十□ 1□ 1□ 2□ 2□ 3□ 4

對外貿易概算

けふ起工式

山間の沃地新站

昨年の如く歌合會自体の存在という。
一般改規の十二月を控へて務州
をが若しこれが失敗の場合は
をが若しこれが失敗の場合は

本代債として小野田社は 一、右代債として小野田社は 一、右代債として小野田社は

放棄す

出来ない點である

神学を一日から開始した、同様では京岡線技法から北走して演奏を一日から開始した、同様では京岡線技法から北走して演奏市部線の並行路線で南部三、北三分ノ二は豊饒な沃野に結ぶ唯一の路線で南部三、北三分ノ二は豊饒な沃野におぶ唯一の路線である、地ではおぶ唯一の路線である、地ではおいら北京を持ちないとは、1000円である。地では、1000円である。地では、1000円である。地では、1000円である。地では、1000円である。地では、1000円である。地では、1000円である。地では、1000円である。地では、1000円である。地では、1000円である。地では、1000円である。地では、1000円である。1000円では、1000円である。

宮線の前途は東に光明に輝い 電線の前途は東に光明に輝い で流入する北浦特監は優に百 に流入する北浦特監は優に百 に流入する北浦特監は優に百 に流入する北浦特監は優に百 に流入する北浦特監は優に百 に流入する北浦特監は優に百 に流入する北浦特監は優に百 に流入する北浦特監は優に百

小野田

滿電新變電所

額は滿洲國に於ける

目覺しく滿洲に進出 年輸入數量三十六萬打で

圓に達す

曾

夜於應需

が、ずや臓がは腑骸し眩がし恍惚をな、飲の、獣にはやせずして、 しんがい こびとは云へれ 以上の好評と興味がまさ辿ることが野とも言ふべき何められたる世紀を選することを記しましたない興味ある記が、ずやこれにない興味ある記が、ずやこれにない興味ある記が、ずやこれにない興味ある記が、が最初のでに 作品の内容梗概

●作者の電響……この小説は述として 何素の哲学:

・・・・この小説は迷としての鑑な作で、今までをスクリーンの上での な情さまにおった脈つて無しんで中りましたのが、今度は な情さまにおった脈つて無しんで中りましたのが、今度は す。そして、持さまと共にこの小説の一では対もよき続も は、おそして がに楽しあつてみたいつもりです。

もふので健康います。

世のあらゆる異性が、酷してゐる。ほど強い。はないと思ひます。それが絶極な感であれば、あるほど、その感してゐると、ひます。政をしてる。とは、是から皆からとするが制は、さらした疑情な異常のは概念のためであつたら妃をもいとはないことがありますは低人のためであつたら妃をもいとはないことがありますは低人のためであつたら妃をもいとはないことがありますは低人のためであつたら妃をもいとはないことがありますは低人のためであったら妃をもいとはないと思ひま

土地家屋 毎

教授月火日間水木、割 金土 週 教師 擔任

(年日教授) 二,000周

斯軍 極 理 都 賞 伏 受領國發明協會有功賞受領國發明協會有功賞受領 蒙各界御指定御採用 宮崎組新京出張所

男女員多数側一根大第 東二條通り標南渡る左 東二條通り標南渡る左 東二條通り標南渡る左

商店 联奇座

人生人人人 二四六十餘餘餘 郎太好東阪

現像

反轉現像寫眞現像責任仕上

電話五五 O二春新京朝日通入七

起世流議 数授 白 瀧 師 範 ら 瀬 師 範 大島通十 電 世 舎 大島通十 電 世 舎 大島通十 電 世 舎

都尽大和通四七

水並水

あ

んま

即市市 群國國

を統制

子西河湖 会場として資ホールを路時の売出しや 申込い電話三四九五 始めましたから 二浦新闻舖 御利用頭ひます

自護婦附添婦

夜月。●日 一良內竹●子美內坪壽富 二龍山大®族縣山土 演 主 —— 映 十日より

畵

(土) 日一月九

設行所

新聞社

の一日日

朝明朗なる

近代競

人が描ける||

記錄

小

\$

水越內之介 英忠

珍型

集散が多い土地だ、

只今では匪賊の心配もた

の意味

が小説を当く

すくなくもころある方からた

子 江

製五七〇五松

若 咲

ダルメヤ

F.

人)レンズ附三人O面

撮影機入

シネサービス

映寫機以

何か呼いてはやうと、ふのは、平の、こうの反映ですか、あること」また他術の上から大概の小説とかふ、歌は読んなること」また他術の上から大概の小説とかふ、歌は読んなる。と、また他術の上から大概の小説とかふ、歌は読んにあるかも、れません。秘密のやうな

ト宿 雑機器は前日の川番(

望

L

き

9億 28 48 開版 計 28 回 明 温 収益

價

一三四一二二二一二三 〇七八六九六四六六五 一七一九五四九二七四 九二七〇一二二〇一八

娘子軍は小城子

拉賓沿線

洋灰の對満出荷紛爭解決 業界も漸く平静に 一、小野田社は鞍山:

萬トンを差引けば内地よりの は來年度五十五萬トンとして 大同並に※鐵の高爐セメント の十二萬トン小野田祉二十七

さまと共に門えて見た たればならぬこの世の中の、あらゆる対象ごとについて、わたくしておればならぬこの世の中の、あらゆる対象ごとについて、わたくしてればならぬこの世界の形形が、撃してどれだけ様さんのお気に適ふかそれはし、ある極端をはらづて野かればならぬことだけを呼上げて、あるをいるという。 しかし、続としては、田舎の書がとが力を立ったればならぬこの世の中の、あらゆる対象ごとについて、わたくしてなればならぬこの世の中の、あらゆる対象ごとについて、わたくしてたればならぬこの世の中の、あらゆる対象ごとについて、わたくしてたればならぬこの世の中の、あらゆる対象ごとについて、わたくしてたればならぬこの世の中の、あらゆる対象ごとについて、わたくしてたればならぬこの世界がある。

続ける。 「関係のは、これの心を何くものがあったら、 が際にかいともは色がありばさんの心を何くものがあったら、 がありがさんの心を衝くものがあつたら。 幸です。 みのあるものです。 戦としては ぶく気めての臓妊化であるこの みのあるものです。 戦みや・ 黙の長がなぜ経識をかりまで 土地、家屋、賃貸借 上地、家屋、賃貸借

三方

したくしもその女性の一人でございますが、よく世間では、女の言語には戦る程度までわたくしも同談が 来るのですが の言語には戦る程度までわたくしも同談が 来るのですが でその不可解のほども戦る無持がいたします。これからわ とする い説には、さうした小可解な女性を 減へか振いて見たいととする い説には、さうした小可解な女性を 減へか振いて見たいととする い説には、さうした小可解な女性を 減へか振いて見たいととする い説には、さうした小可解な女性を 減へか振いて見たいと

一般御料理 走非御用命を一 壮出とも ▲出前迅速▼ 二名増員しました!! 靜な座敷で…

内地より一流専門の調理師 家族的に…… 「御宴神三十人樣迄

(=)

歐洲諸

斡旋の英佛伊反對阻止に大童 結局は て反對 へするか

入するものと観られるに至つ をして、始めて國際聯盟に加 酸よ來る九月の聯盟總會を機 に が対はフランス政府と提携し が が、難なく

日本軍

の背後、

鮮満で

革命運動を起せ

ソ聯邦共産黨本部から指令

大統領

0

陸軍試案は

【京城國通】去る七月中旬新 に潜む怪朝鮮人を逮捕収調べ たところ、端なくも南京政府 たところ、端なくも南京政府 たところ、端なくも南京政府

時、不派認の政策を堅持して來た 方ツ聯政府の聯盟加入當機に赤色ッシャがのさばる事は 時と同樣常任理事國の椅子を機に赤色ッシャがのさばる事は 時と同樣常任理事國の椅子を機 に赤色ッシャがのさばる事は 時と同樣常任理事國の椅子を機 に赤色ッシャがのさばる事は 時と同樣常任理事國の椅子を機 に赤色ッシャがのさばる事は 時と同樣常任理事國の椅子を 動み襲案を採擇するものとみ 要とするが、反對派は飽く迄 が事加入案が總會に上程され 伊三國政府が各國駐割の自國 が 野加入案が總會に上程され 伊三國政府が各國駐割の自國 が かの何れかに出るのではないか い 四出に躍超となつてゐるか との閥測が有力であるハンガ ら多少の曲折はあつても結局 サ との閥測が有力であるハンガ ら多少の曲折はあつても結局であるハンガ ら多少の曲折はあつても結局であるのと独想されてゐる

一方針 ―― らしい、但し斡外交代表を總計員して反對軍外交代表を總計員して反對軍外交代表を總計員して反對軍の多少の曲折はあつても結局の多少の曲折はあつても結局

島田少將 艦隊編成替

府

(東京殿通)練習艦隊淺間、 「東京殿通」練習艦隊淺間、 本に沙定し、上奏御裁可を經 たので一日附致令する事にな つた、然して磐手は佐世保警 備設の护艦として配慮される 衛設の护艦として配慮される

不穩鮮人

全鮮的に潜入中を

公欣もあり、取酬べの結果潜 で飛行將校として活躍した³

前年の支拂超過四千三百六十 新二十二萬六千圓の支拂超過とな 本軍の背後即ち満洲國、朝 一二萬六千圓の支拂超過とな 本軍の背後即ち満洲國、朝 一二萬六千圓の支拂超過とな 本軍の背後即ち満洲國、朝 一二萬六千圓の支拂超過とな 大がこれが打開の道はたと 「一圓であるから貿易外收支の 本不成績である 本不成績である 全米失業者增加

首相と會見後陸相語る=

穏野命を借ひて

特機すべき命令を受けてゐる 時時、民衆煽動など其他の行

xx fsの使命のみを得ひ、大官 年費々入鮮したが彼等は學生

日蘭會商對策の

業生二名を逮捕し、引続いて 間もなく平安北道定州で同本

一味の取調べに努める一方關祭品に取解と連累者の逮捕と

係機闘を動員して鋭意在上海

態を可親し事件を平安北道警にとが判明したので當局は事

名、慶尙南道で各一名、京畿八月中旬までに慶尙北道で二

帝國政府の

は、イラル関連)最近ソ聯北 な十ループル乃至百ループル をサループル乃至百ループル

を が 其後本 図の 命令によりセイ で 斯る 重視を 課さに 反し 日本綿 で 斯る 重視を 課する は好ました の からずとなし 卅日右 附加税を

新司令官に

(絹、綿織物、 先づ來桐源商局更より世八、紀教、綿織物、 先づ來桐源商局更より世八、

話三分節が何んと

・ 放々十 一月には米國とも通話する事 が出來る事となつたが、一通 ・ の飛動自覺ましく。 愈々十 ・ の飛動自覺ましく。 愈々十

億五千萬圓

制税率の

る現行

努力も外に

本部より笑止極まる左の指令共産黨に對しモスクワ共産黨所に建した情報に依れば北溝

北鐵從業員から

强制獻金徵收

五ケ

關係は最近特に逼迫し

現せねばならぬと信ずる ある由だが大所高所より講 別問題を観る時はどうして も現狀の儘では不可と信ず るから飽く迄陸軍試案は實

護の外務、大東京國通

日關會商對策協

逮捕した、逮捕された者の中で出道で二名、平中南道で二名、

を餌に朝鮮育年を散き十餘名。ない、彼等は各地で支那將校

海外經

け出發せしむる段取りとなつの入學志認者を近く上海に向

てゐたが、彼等の自白による

四三、九七〇順)

九四八〇) 五、大四五)

る外日本人は一切近づけないと上継軍官學校は絶えず移動

英 米 日

爲正体はまだ判明しないが、

方針

訓電

關稅率の引

佐、鹽原 楊書官を帶同、ハト にて來連、直ちに旅順の資邸 た記者圏に取りかこまれなが ら心持ち面やつれして見えた 配されてるたアモーバ赤痢も と国頭して正満機構其他につき左の如く語つた と国頭して正満機構其他につ はらんと持つてるたが、今の度は地獄の一丁目まで行

菱刈長官皮肉一席 口があると同様に行きつく御殿場口からも色々に登り にしても頂い らも大月口から 大月口から

在滿機構問題

より

常の骨が大関題だ

かの売り

野して関端解决するもしないもない、ずるい事をすれば捕る は國滿に解決したかとの間にところは富士の修さ

胎膜されどちらか

も、將軍と同車で来連した 物類見縁に來滿した御曹子隆 物類見縁に來滿した御曹子隆

おいがみ合つたりすると端がいがみ合つたりすると端に見たかあれは確かに世世は見たかあれは確かに世世は見たかあれは確かに世世は見たかあれば確かに世世は見たかあれば確かに世世は見たかあれば確かにもあるまいら降つたものでもあるまいら降つたものでもあるまいらなりも體別が何やかや騒がが余程率が会替率が会ける方が余程率が会ける方が余程率が会けるといて呼る

便楽なるものよ 代表の

季態に隣し四省

る能はす 山北鏡賞局に非難の驚揚る連離十余時間湯茶一ばい出さ **継せるものあり、事態歌組す** しかも顕誠中に購入の姿を目

日本では一個人の

日本後的新

外交販賣員募集

希望の方は本人來談ありたし

新京昭町四丁

大正

新寫京眞

營工業藝

部所

の契り日に深く、國威伸張を満洲國承認二周年迫る、日滿

OCENT OPPOSITION

生野山上に立ちし記者、感傷 生野山上に立ちし記者、感傷

事 來

修理専門 小間 (移店先)錦町三丁目 (移店先)錦町三丁目

目程

関ひ申り

樂器店

業務擴張の爲めた記へ移店致し警音

器修理専門工場を新

店廣告

○東京駐在フランスタン紙)(東京駐在フランスタン紙)

一京記書

近く始まる 日米無線電話

通話冊弗

國幣對現大洋 參樂對 國幣 對 金 票 新京市况

出前も遠近に不拘禁してゐましたが

吉野町二丁で物迅速に配達致して有難く網 コープ 目記述致します 記述致します に使りまして本日から のましたから御用命下さいませ

13 知 6 せ

電話二九二六番

和洋家具

文種事務机、出 破格ノ御値段ニテ御注

曜町三ノニニ、満鐵病院ノ裏 「大人馬路(五馬輪北口) が内人馬路(五馬輪北口) 不炭ノ卸及小賣

支 部 長東京外語剛窓會 田谷 川 豐

カフェー店名

懸 賞 集

紙は官製ハ 九月五日 拾圓一名 東一條通 (壹等當撰者) (九月五日附前印あ) ガキに関 3

会会会会会

生方 二五五四香 番九七五五 〇六り通條三東京新

製體技術の設準により自然少、観金屬使用の擴張及ひ一、米國梁は主力艦の質的減

東京園通 米海軍がイギリスの機型橋の甲艦職数を三萬二千職主砲十四时に縮少する用意動をの登扱に對し海東當局 米の狡猾な手段 ―日本海軍の意向― △主力概

設ける三萬五千順十六时の縮心し得る程度とし現在に

乳麺管精神であるから飽く

C10七、人00啊

り比率主義には反動でロンので、日本としては従来よのを関信に出でたものに対しては従来よ 「東京画通」 帝國政府の事件 教室能言せる空氣が濃厚化し 総を能言せる空氣が濃厚化し 発動の如き最も勤途を無限して を企画し、一九三六年末迄に は條約所定量に満つる標準計 一十七隻十二萬噸の建造實施 中であるが、最近調査による 本大海軍國側限内機船(機齢 一十七隻十二萬噸の建造實施 中であるが、最近調査による 本大海軍國側限内機船(機齢 一十七隻十二萬噸の建造實施 一十七隻十二萬噸の建造實施

制限內各種艦

図よりの骨成をうけざる事 ら防備に足り攻撃に足らざ る方針で進む事

命サンパウロ在動任機領事

対につき大要左の如く説明し 大角番相は卅一日の閣議に於

主義によつて軍縮の決定をして防備光官を囲る事して防備光官を囲る事

八年貿易外收支概算は受取勘(東京國通)大廠省穀表昭和

あつたが其後の関際情勢者の関係情勢者のたが其後の関係的節結當時の

單艦噸數引下聲明

對外收支成績

大千圓と前年に此し、二に於て九億八千四百六十

八月中的六百名に達するとソ聯本國に引揚げたソ聯人は

八月に六百

日本は常

13

整性能を低下させた上互に 関立千順以下に減じて攻 對してゐるので日英主張の

防備に主力を注ぐ

軍縮豫備交渉の根本方針を

ぜず、之に加へて製機技術大限度で今回右の性態を減大限度で今回右の性態を減

九大海軍

海相、閣議で説明

外務省辭令

《人六、五三二**9** - 航空母體(艦齢二十年) イギリス 一五隻 (四七四・七五〇間) フランス 一〇隻 (二二二、四二五間) イタリ1 四隻 (入六、五三三世) (後へ六八、三七〇間) 八五

英 米 九四七順) CHOIN (年) 二人順) 一四種)

日幕逐艦

(隻 七五順) (大七順)

伊 *

修班、通報班、行動班員の他 を全てゝるたものである、 側を全てゝるたものである、 の授査に努めてゐる

▲上海日本向 11.200 11.200 11.200 11.200 11.200 11.200

八九順)

【上海州一日 段間回)最近當地金菜交易方面に蔣介石の重態度は死去配が停へられ州日には公債一圓方の下落をみたが右につき上海市長具緩減は州一日左の如き体告を殺したが右につき上海市長具緩減は

脅威を増大し從来持つてる 速ならしめ日本、歐洲への 通道を飲 ない 伊 七0,000億0 四五五順)

> 、九四九) (中国12) 八四

五〇〇順) 七六八噸) 九六噸 伊太阳

七六八順) 英 蔣介石重態は 米 一二二六隻一七三隻一七三隻一大一人一人一人一人一人一人一人一人一人一人 九九二〇

全く嘘説

丹毒症で廿九日午後十時陸職た陸軍歩兵大尉坂庭林職氏はた陸軍歩兵大尉坂庭林職氏は 坂庭林藏氏逝去

0 8

色テロ間と協力の事實現れ北線南部線の閉製、果して 果して

新物 5 株 大阪株式

各地市場

化術處 粧 品 其 材 調 東京女子藥學士 他料劑 育 阪下千代子 局

なられ主なき品物は人々の涙 警察講派出所内に山と積み重

東傷を負ふてハルビン各病院に行方の判らぬ身内のもの、 に入院中の知人を見舞ふもの | 有線はあはたでしいものが
| 人を迎へに行く人々が痛む
| 人を迎へに行く人々が痛む 遭難邦人の

第四軍管區

秋季釣魚大會

養成し友人辻某と同道出かけ ふので。一同もではと戴馬行に

たところ幸運に關は『ガラ』
賛成し友人辻某と同道出かけ

上一層の

道路のよくなるに從つて防疫あり、殊に今後天候が回復し

其他五通橋、三間房等にもそこの標本を以て検疫に從事して、

事務員採用

名

在

社

ダンサー

募集

で五百餘圓を當てたので急に

なり現金を所持し

ある、目下扶條附近にある溝係當局でもそれぞれ嚴減中で

が更に北鐵南部線の列車線込 物をについて目下北鐵側と交 が更に北鐵南部線の列車線込 である、なほ萬一島 大る見込である、なほ萬一島 大の隔離所も、いつ

一努力 一を要すること

洩らさぬ鬱戒網を張つてゐるれぞ れ監視 人を 送つ で蟻も

午前二時十六分新京驛出發

明日

機して大量遊びをしてゐた

ら前肥菊本に登

優勝盃の準備なる

令息葬儀の

|一何時||湿度にて、雨三

東京

て執行

日中に準備を終るはずで数には累計五十八名を算してゐるは累計五十八名を算してゐるとは、大本舞台に入るわけである因に本年六月末いらい今日までとなった。

列車襲撃匪撃滅を嚴命す

遺留品

「ハビン國涌」 遺離日本人 北鐵南部線夜間運轉 ハルビン驛に **匪を襲撃して一名残らずたゝき潰せとの電命を飛ばし禍第四軍管區當局は双城縣及五家屯の補洲國軍に對して該べく警察隊は卅一日午前十一時又々討伐に出動した、尙《ハルピン國通至急報》南部線列車襲撃の匪賊を撃滅す** 根の根本的一掃を期してゐる

京

ける中に決定さる

の 別事に同好者の為に客車一輛 の 別事に同好者の為に寄り無聊に鳴ぐ新京人に取り 又と無き好機とせられてある 〈詳細は既報參照〉参加者は 「一般をできる様一日午前二時十 「一般をできる様一日午前二時十 「一般をできる様」日午前二時十 「一般をできる様」日午前二時十 「一般をできる。

ームに集合せられたい

五百圓のガラ に當り大散財 に當り大散財 の裁論願ひ?卅一日午後一時 領新京署保安係に現れた四十 過ぎの男、實は誠にお手数で すが自分の友人關大作(三三) が市内富士町の料亭菊本に五 が市内富士町の料亭南本に五

◇職府副議長筑紫熊七氏令息は單に近親者のみの告別に留は単に近親者のみの告別に留められる趣である

當分休止かっ

事件以後列車の夜間運行が危 験観され運行中止の已むなき に至り一日午前七時新京着列 に至り一日午前七時新京着列 に至り一日午前七時新京着列 に至り一日午前七時新京着列

は八川八十銭を受取り立ち去級 つた後該十圓礼の偽造紙幣なる事を發見直ちに領事館警察なる事を發見直ちに領事館警察

あすは日曜

競馬へ!競馬へ!

をお願ひしますと依頼した ので當係では關大作に就いて ので當係では關大作に就いて では開びしますと依頼した

屬地課税問題について、明二権撤設、行政権返還、並に附低報、爲洲國に於ける治外法

丸は、搭乗客百六十餘名(内附近に於て順遷沈没した大安附近に於て順遷沈没した大安

式に認可となり大々的に滿日販賣許可方申請中の處此程正は獲ねて滿洲國に於ける寶樂

ら出席

日本

人大會へ

大原議長

大安丸乘客救濟に

驅逐艦出動

現場風浪激しく求助の途なし

日奉天公會堂で全滅日本人屬地課税問題について、明

地方委員會議長大型で全補日本人大型で全補日本人大

名(內船長、爛闕長日本人) 由本人一、姓名不明)船員九 丸は、搭乘客百六十餘名(內

傳販賣に進出する

事となった

其他在滿新聞を利用し廣告宣

大穴の續出て大人氣

親ツ』の腕章に赤旗

塹壕を構ふ

味はハ市でテロ行為の計畵

用意周到の匪賊團

一野天氣に惠まれ各レースとも ・ 本連日経況を呈し勝馬投票も 相當高額配當を見殊に揺影票 は四百圓以上常籤を見好人氣 を関してゐる引鞭ぎ一日二日 と関してゐる引鞭ぎ一日二日

型 は 大学第一
東して何處の占むる處となる
東して何處の占むる。

の 厄介になつてるたもので図 からは本人の弟が迎ひに来て 居た所急に病狀が好轉したの で歸宅を許されてるた人物で

原萬千百氏お

よひ時局後援會

せられたるものは 滿人乗客九搭乘せるも午後九時迄に敷助

以从学

安員會議ら出席す

行は一日午

貸房合

敷昔の一彌とは遠ひますりよめりませんり、まず見て、頂」

今度はどんなこと

あつても

▲男には懲りこりしました、

つて暫くの間丸髷で、

怨に内地に戻

ゐて南の方

小太夫と名乗つて現はれた彼ら再ひ新京に來て、蓼廼家で

34

多週家で

承認記念日當日

滿洲國

放送局から日本へ君ケ代

放送

軍軍歌の普及並に「トーキー特校懇親會を撃行する外陸

」活動寫真機其他印刷物

第二回慰問隊

北鐵南部線の棒事で無惨な死 と哀愁の念を新にしてゐる 民政部から 調査員急行 のため民政部人事科員元山正郎大郎氏などの行方捜査警後處置のため民政部人事科員元山正郎のため民政部人事科員元山正郎のため民政部人事科員元山正郎のため民政部人事科員元山正郎のため民政部人事科員元山正の スルピンに急行した 養氏は三十一日午8

で開かれ、百五點の入選が今本版院展に九月三日より上野人りさきの二科と共に秋の豪人りさきの二科と共に秋の豪 慰問行脚をなす事となった

々木謙一、郡山智雨蒲鎭理事 郡山理事等歸連

新任満職理事佐々木謙一郎、新任満職理事佐々木謙一郎、新田智順氏は三十一日日満各時日がなかつたゝめ地方事務時日がなかつたゝめ地方事務 教會集會 新京日本基督 午前入時半

一、小拜、午 午前十時十五分

電々會社の 創立一周年記念 包記 滿鐵兩理事挨拶

一 吉川 收额 日午後七時三十分

本社南新京支局

サービス週間

日 育聯盟

つどひ

日日新聞社

出場各十一組、

日の出を拜する

本社南新京支局へ左の電話開

二日午前二時十六分新京京

東合午後五時ま

電話開通 から三日まで商業學校講堂

講家講師今井三郎氏、演題二日午後七時半から女學校

出時刻五時〇二分市民早起會り西公園誠忠碑前にて新京日

午前九時より午後五時まで文教部並に地方事務所後接

前九時から西公園コート、 主催新京体

國幣對現大洋 動脈 國幣

思議な存在として久し

三井物産に通ず

パレス開業

先

大

で

の御準備

黄廛萬丈の新京人に取つて一豪華なる設備は街の時に上り より改築をなし閩都に誇る大であつたところが約一ヶ月前 大獣樂境として好評を博すで 進めて居るがいよ々々蔵工一 喫茶殿堂パレスとして

9

1循

ルミ

12

定評

あ

v)

けふの 銀相場

ハイエスト洋服

11月100年 11月100年 11月10日 10月10日 10月10日 10月10日 10月10日 10月10日 10月1日 10

切

3

誠

意

こする弊店で

既製品 モットー

大上洋行洋 電話ニニニ四

服

部

番街

大攺築竣工 ●九月一日開場豫定●

寝眞履歴書至急送附を乞ふ 寫眞履歴書至急送附を乞ふ

左記へ

水食堂經營者 御來談を請ふ 東六馬路 田 大同報社 田

邊

3



零圍氣の豪華版

日本橋通南廣場南

年型美貌清洒の處女のサービス! 新京の都會化!新京の淨化!



本格的 7 ヂ 0 1 ۲ 演奏會

男子の支那股中間で中内中の支那股 東都洋畵綜合展

要動う」を表示している。 中同機関車が約一尺程南側に 中同機関車が約一尺程南側に 車を新泉機関車が約一尺程南側に 車を新泉機関車が約一尺程南側に 車を新泉機関車が約一尺程南側に

四十分遲發

制者としてたゝえられてゐる。ながら男を較し大慘事の急 特急ハト

十圓僞造紙幣 3

皿達磨の儘急を報ず

然勳の二警乘兵

で一味は各班に分れてハルビ 別事を関撃胆首の「打て」と 掘つて用意周到の構へをして 別事を襲撃胆首の「打て」と 掘つて用意周到の構へをして 別事を関いて、 文列事襲撃に際しても虹線を 知って用意周到の構へをして 別事を関いて、 文列事襲撃に際しても虹線を 加つて用意周到の構へをして 別事を関係と共に残略を挙げて 居た事剣事を加へたもの 総

製ち人山を築いた 通行止めになつた、め現場は 製ち人山を築いた

に馳せつけ完全に任務を張しつ、萬島一等兵の二名は匪の、高島一等兵の二名は匪の、萬難を排し停

を頒布する

たり日本の傷病兵慰問に要する北非學職品などの補助金と る化非學職品などの補助金と る化非學職品などの補助金と

名、船員六名へ内船長、機關名、船員六名へ内船長、機關の監督等は風速七米にして波が開発を表する。

狼狼し爲に願覆沈没に至れ

會場で作品陳列に永念 代及謝外交部大臣の祝辭を全國へ満州國軍樂誌の君を

か、日本業患者機出の機機が 要安方面のベストはその後何

▲協和會では各類方で講演會

映寫會等意義ある會合を催

各市に於ては夫々講演會、 五人)に六十四圓、黒龍汀省 (一一〇人)に六十一圓、熱

催了、尚小女學生は所在の では記念式具を暴行し各學 では記念式具を暴行し各學

東安省(四〇人)に十二側、 野京特別市(一〇〇人)に十二側、 野京特別市(一〇〇人)に三 の一〇〇人)に三 ベスト防疫陣 旅順要港部宛軍艦派遣を申請 は大安汽船會社の申出により 模様である、安東航政局にて 教助に從事すること」なった 半旅順酸一日早朝現場に到 の結果、脚逐艦灘は卅一日 内地賣薬の

販賣認可 滿洲國賣藥 女本持つたが病の浮気の虫再 をころから絞り取り、意気な ところから絞り取り、意気な ところから絞り取り、意気な るたが▲それがバレたので手 に手をとつて王道樂土の片隅 へ逃避行、独つたのはこの京 姉のやうに浮氣ではないさ

無清加用

本印 市 県 帝 機 (午前十時大連出記) 技 桑 丸 九月 三日 はるびん丸 九月 三日 はるびん丸 九月 三日 はるびん丸 九月 三日 はるびん丸 九月 三日 なる 九月 二日 からる丸 九月 七日 かたこま丸 九月 七日 がたこま丸 九月 七日 がたこま丸 九月 十日 ばいかる丸 九月 十日

應じます!! ・ は特に安く御相談に は特に安く御相談に

電話二七八三番 ママトホテル真

皮膚科

新京入

船町四丁目(東三條橋北語)

泌尿生殖器科

設

藥

物

治

療

電話五三一三番

今秋流行 かしまや吳服店 かんまや吳服店 かんまや吳服店

小鉢物色4

お父さんのいつとくには困つたも

といつて二人で行ってしまはれ

思った。けれども、それはお米か

そりやさうだけれど、何しろ

お光はほつと問題とついた。

な淋しさを感じて、とても思られ

まったくどうなすったんです

ます。そりやあなたの無理といふ

高系義生

元氣旺盛にして

『そりや知光さん、十時までに

二十四分

吉原娼妓 版新江 (共成) 行友李風唱作 戶 颇低不他二氏症

歌助は吹きげに、 ぬの先で変つた。 そして一人とも気まづいでき てもをられなかつた。 **彩るやうな領がして、るても立つ** 沈んでゐると、のにも凶い報知言 ぎれてゐるけれども、ちつと思い せめて話でもしてるれば気 一人のうちどつちか一人に、先 お米は紹ががではなくなった。 まるる幸運の日辯口に注意 二黒の人 意外の利得に惠 雷闘の功大なり飲食に注意

■四線の人 努力夫第にて面 き日英氣を養ひ後日を期せ く苦心の加はるべき不安日六白の人。何となく重々し ム佳境に踏入る吉日

●診療時間●

日曜 祭 日 午 前 中自午前九時至午後五時

勝馬投票

券

競勝

馬式式

俱金金

競

馬

法社人團

5. 大阪商船出机 くの辛抱が大切移轉旅行凶九紫の人 目を閉ぢて暫ら 泰然自若と構へ

はあんまり大人気ない。

「ねえ歌郎、あたしやもうおち

なくなつた。

閑靜で…

外科、性病科 同仁醫院 電話二六〇六番

日催開

八月

日午首(月)

九月

BBBI

多自自定

雨天順延

治四三二

(入院隨意) ●代診生並に看護婦入用● 電話 三七五六季

●二黒の人 意外の司号 乙と丙と申が吉 乙と丙と申が吉

野 別 別 科 別 科 アヘン、

ヘロイン中毒 七七

BAR



にかつちゃくれると

ると歌いはちろりいど、千代

フト、お的さり解が聞いたら

といっていはつとしたからに

るのさんどうなずら

神四四年

「おくさん」どんなに疑じてる

ねえか。真が一にも平んな頃はな

東京がの際は刀なかつた。」

清雄浦沙

瀬町と千古は、 教像なくだり出

つづいて日の引き間けられる記 お米ははつと質を消した。

満洲女

天草丸

「何しろ少し理過ぎるやうちや

何だ?」

車軸油 油 建築用油

油 新京吉野町二丁目二番地 新京吉野町二丁目二番地 一ス 一ス 一 四六番



あっだったら、勝家の織しみも何

苦朝だけれど千百と二人で、行つ

しておられなくなったよ

を 大阪商船株式會社 東天田県所電館四〇八九月 東天田県所電館四〇八九月 東天田県所電館四〇八九月 東天田県所電館四〇八九月 東天田県所電館四〇八九月

朝引通用標準三ケ月、特(柱復切存は復路運具二 ・ 大連、門司、神戸間乗船や

頭用類形二ケ月) 汽車二個引、汽船一部引 船車頭絡切符(往復切符は

ヤパンターリストピューロが感情和主要各種及各地グ

ちなくなるんだからねえる」

でそいやお安い

御川ですったが

「たあに私選にかまはねえけれ

D'S

でもたそんないいつちゃるら

羅津津

❖新

凸版 版

令了

ラスズ子

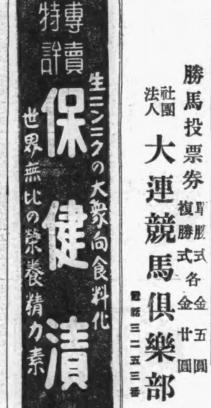
ふ事あこれつばかしもお用る

その時、男白へらたりと物の信

れる。彼中あたしばのために聞い

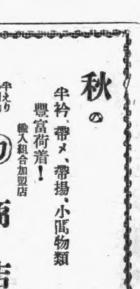






建築請負 務

九 四所 数路三〇九二番



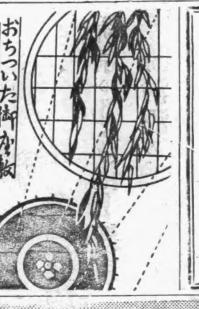




衛ゴ和大露 生ポガエ道具 器スス 器スス 類類物式類



四十人様色での御宴 家族的で高尚左 良道學 人をサラーと





頁八共刊夕紙本

放行所

训荡

今市 保証 分析 2.本

(7 A A

五三五

九〇〇五〇八八七二事 前つて沿線は千古斧鉞を入れが程にある、大荒瀧以北は次

さる原始林であるが兩側各四白メートルは例によつて伐採白メートルは例によつて伐採が頭襲つて居る、列車には整 新段の猛者が機關銃を携行してトグロを卷いて居るので今日では原城の距の字も此の線 おには出て来ない、事實入月 おには出て来ない、事質入月

何故滿洲國を承襲せざるか」 と類し左の如く論じてゐる 格支那の一部なりとの 英國の極東外交政策は事實 リーメール紙は「

英國は承認せぬ

に満洲

國を

任所標局長簡任二等

蛸

★任高等師範學校長簡任一等 文教部教長 許 汝 芬

政府の方針に動汗られ、伊東國の開拓に異へられなければならない英國事業界は私がならない英國事業界はればならない英國事業界はればならない英國事業界はない方針に動行られ、伊東国の開拓に異へられなければならない英國事業界は 値を伴はないだらう。何れ皆人の行動は何等國際的價 **稳塵を拜するに止まらば、**

日本 ス紙は最近の紙上に『痛州帝 察園は世界大職後 新なることを力戦し各方面の 祭宝ま、であるが、その全文と

全文

一友人一様東に於ける

も重要なものユーつだ、右親 整國は世界大職後英國から誘 整國は武道された調査團の中最

デ紙英の極東外交を論ず 交上の機體を鑑すに過ぎな

い、今回の計畫を機と い、今回の調査を がいる利益を がいる利益を の受ける利益を の受ける利益を の受ける利益を の受ける利益を の受ける利益を の受ける利益を のできる利益を のできる利益を のできる利益を のできる利益を のできる利益を のできる利益を のできる利益を のできる利益を のできるのできる。

の傷意回復への をものだらうと る事は慶賢に堪 としては飽くを としてはれる。

影響を受けるものと親られると此の結果濠洲陽稅の修正をと此の結果濠洲陽稅の修正を 出の綿製品關党引 別の綿製品關党引 につき再考すべき冒酸表した め 漁洲政府は 作英 藻州代表プ ボイコット運動が締 條約要望に米比特惠關稅 ランカシアでは藻洲品の | ・ 対ドン卅一日發國通】藻 | 対







南西の風睛一時量

1

即 五時 一分 大腹二 大腹二 大腹二 大腹二 大腹二十七分

一十六 五 時 一十六 五 時 一十六 二













従來の委員は政經調査會へ 組織も大々的變改 表る八月一日設置された事務 長制を殿し、總務處の下に報理 人事、庶務三科、組織域の下に報理 中央委員會直屬として指導、 心臓にあつた政範調査會を前委 同によつて構成擴充し、中央 員によつて構成擴充し、中央 委員會の路皿機關とし、總務 の下に報理 を設定、総務處の下に報理 を設定、総務處の下に報理 を設定、総務處の下に報理 を設定、総務處の下に報理 を設定、総務處の下に報理 を設定、総務處の下に報理 を設定、ととな のた、なほ從來有名無質の狀 の形に、地央 を員會の路皿機關とし、地務 外交部競表―拉供ハルビン像 道は触ねて蘇厳に於て精負工 事中のところ昭和九年八月三 十一日を以て工事を完成した ので浦銀に之が經營を委任す ることとなつた 拉賓線經營 満鐵に委任 ず(各通) 國務院總務應屬官 開新院總務應屬官 共會 共會 共會 共會 共會 共會 共會 共 大倉 連吾

ので三日正式酸級をみる。 程育職部額觸も大体内定

中央事務局の新陣窓

六十五萬大罷業 **米織物工** つて河田翰長は金泰法制局長り計算者による

對滿輸出協會

聯合會

設立行巡

東京、大阪の確執益す激甚

新京は

海軍條約廢棄通告

來月中旬頃

海軍會議見透

の必要から

葉を央行すること A なつたが 一日午後十一時半を期し機器 一田午後十一時半を期し機器

「東京國通」 塞府係約の慶楽 で 車備の理由から十一月中旬と で 車備の理由から十一月中旬と で 車備工作を擔 で 車備工作を擔 で 車備工作を擔

一抱えに餘るもの無数、九月 別目に値さるべく憂呀河より 別目に値さるべく憂呀河より 別目に値さるべく憂呀河より の北景で漫迎に遠なき有機 で観光列車の運行も將来は充 分算盤が取れさうである、老 が管の先陣を兼はる宜大役類 松樹山地幣の材木は本線撤出 松樹山地幣の材木は本線撤出

【ロンドン三十一日数國通】 金塊暴騰し 兩公債は暴落 15

令

なつた

となり目下行個点 はこの問題に對し 下して居る 日本の輸出租金 が先決問題で致 のみに組る現除

政府の補売金

政府又親察

關稅修

礼歌を守り何等意見を述べて

洲綿製品

は問題にせず 左の觀測を

上價格は一瓦につき三圓二角一日から向ふ一週間の産金買上法に基く九月 と決定 產金買上價格財政部

此際吾々市

▼居住べに取つては、重ね

室町二丁目







新

板看丸の

語高の聲

▲すらとは傷中▶ 事の記明所住名氏 英の行動に當り

乎、即ち滿洲諸民 からず、抑々晋人

等) 片倉 連吾

等在講邦人がは

模範たらざるべい

特五級俸 特五級俸 前標局長 胡

明日正式に發表

和會新陣容

ひであらう、▼わざ々々確の居住者に取つて此上ない

合會の結成に對しては餘り關 心を排つて居ない

軍案を基礎

滿洲林檎使節 して農林省をはじめ民間

大体の折

不路者とも折側を買ねた職

だれた為であるとみられた。 和た為であるとみられた。 が設したことが弱気的に が設したことが弱気的に が記したことが弱気的に がなりきよりほかなし がいなりでするとかられた。 がいるとがあるとかられた。

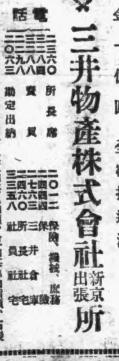
説明官民とも充分理解 を遂げた結果當方の立 祭中の農林省技師諸 種々意見の

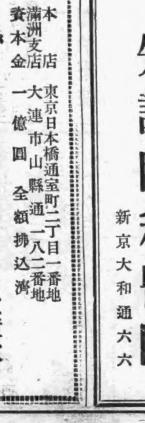
法が間ぜられる趣きで

のがあり、而かもうつかり不便と來てはお話にならぬ

ランカシアとの關係惡化







率天石灰セメント株式會社直費店

電話五四

九三番 司

石灰 新京入舟町四丁目九番地 田 向 顧 上 候 🖘 各種セメント 左官材料類

少

K

在庫豐富

本溪湖

御希望ノ方へ御申込ッ乞ァ温和ナ婦人ッポム慰切ニ御世話ス 添

車、自轉車の通行を遮断さ州六回、荷馬車、自動車、客

の関査によると遮

慶應看

決してこのま」に

とだが、實際を知つて見れ

の交通量の實際統計を見て議長得丸君の話によると、

電話五六六九番 田均 口入

テ 册 器 電洋 氣 額 H 點百數

當店引 受大賣

期間九月一日より五日まで 正札の二 三割

明るい希望に朗かな笑ひ載せ も高 6

ふ新京驛着

住木斯から遙々内地に迎へ ・福島小腰第一班十四零 ・三名子供)へ ・三名子供)へ

中 外二名の既婚者を始め、安齊 に 外二名の既婚者を始め、安齊 で子譲(二一)を最年下として在もほころひんとする年ご ろばかり、中には福島縣平町 石城高等女母校を大正十三年 卒業の甲高アクヨ(二七)さ 人などもゐる、彼女たちはあ 如く語った

日二月九世

國防婦人會新京支部

日

發會式舉

四分會、

會員千五百に達す

つた、 無論私たちは匪賊の襲撃も 電統もとる氣でゐます、早 も統もとる氣でゐます、早 く北滿の地に樂園地をつく 列車で目的地に向りの言葉で長途の

芳賀鐵道事務所長夫人 荒木地方事務所長

部線

の匪

日本に敵意を持つ者の所爲

徹底的檢

作もこゝに完成したので來る的婦人會新京支部では準備工程が必要がれてゐた大日本國

大五四三二十

過報告 がの交付 大、分會の 大、分會の

分會役員に對する委嘱

支部役員に對する委嘱

部線の今回の棒事は治安漸く恢復した今日國際的事件であ

期して居るが右列車襲撃事件は

襲撃武器が極めて精巧なも

のであつたこ

のないこと

襲撃手段が極めて組織的であること

新京國防婦人會創立經

宫城遥拜 伊勢大廟遙拜

日午後一時から西公園誠

設肥人總代挨拶

軍司令官代理として ととなった、

各西發行忠

軍用機不時着

列車顕覆後掠奪行爲がなかつたこと

のみが襲撃され満露人には被害な

かつたこと

北浦安達站において 郷肚なる 脳和會では二日午前九時から 殉職者法要

賜財團普濟會の

金

壹百萬圓

を御

性下が夙に社会

夙に社會事業に御心

た、鄭總裁は感激の面持に

▲瓶拉爾國立種馬場へ興安北く定めた

分省海拉爾)興安北分省一

を注がせ給ふことは

た使命の骸々大きいことを いである、刻下の國情に於

六仲館、總領事館各書記官、 兵**隊**司令官、馬塲憲兵**隊長、**

百學校長、地方委員會正副

各属長並に在京

電台北方上空から飛行演習中機體に故の川島大尉の操縦する○○機は新京無

前四時二十分頃飛行第〇〇〇隊

搭乘川島大尉無事

障を生じ不時着陸、民家に接觸し破壊

百名が集合

民は無事であったし機も大破したが川島大尉ならびに住 子 (上)殆ど完成した關東 新裝なりな 修兩會員の二周忌を行ふ殉職を遂げた後部充男、 だ新軍司令官々邸 移り住ん

丽

田)

傳染病は激 豫防錠の効果百%

らい人月三十一日までの傳染 本年四月 夏の赤 したその た者ばかりであり、またつれも驚防錠を口にせな が痢又はチブス 患者の如 ある、その影響には今の結果の現はれとも見 面し、衛生方面に注 個生な積入苦力強と いつて土木建築の現

七

百

+

四

F

區决定 種馬場 稱位置及び

一視祭陶一行は卅一日

B

袋とり物

今年は雨季が長く

出で来つた

兩日中に歸る

愛媛縣教育

盤石縣下の 合流匪

軍傷者を出した愛愛縣教育の発育部線原製のため一行二 で銀行機がときまるが京銀野本は一下を 一日午前九時より、鮮銀野本のの にて優勝ときまるが京銀野本銀が行はれるが兼銀跡では至泉野本銀の した面白いにしても此歌には全路では全路の した面白いにしても此歌には全路では全路が した面白いにしても此歌には全路が した面白いにしても此歌には全路が した面白いにしても此歌には全路が した面白いにしても此歌には全路が した面白いにしても此歌になり した面白いにしても此歌になり にて後野歌と







商各線を通じて近來稀なる一に勃毅した列車襲撃事件は北部線五家子南方十キロの地點 修動のみならざ 現場を觀 る

北鐵南部線惨劇の

を出したるため當 安全観されて 小視察の局 後部四等車数輛が火急停車に | と共こ党員員 来り上げ機 中の列車が 中の列車が

最も

一拉致

衣二煮、眼鏡、靴、愛用の琥珀 ン、リューリー フンクと洋服の上

跡がしのばれる、わけて二等 ての鬼畜の如き匪賦の暴行の での鬼畜の如き匪賦の暴行の 客の遺留品が散亂

南部線

發着時刻

時新豆酘列車は遭難客を乗 無事したが、そぼ

を護りシトシト降る秋雨に濡れてうなだれてゐたのは悲しみそのものであつた、乗客大中の犠牲音は順彈に斃れたもので又拉致された乗客の大部ので又拉致された乗客の大部ので又拉致された乗客の大部ので又拉致された乗客の大部ので又拉致されたを車外に飛 一般とその研近に散製上に横倒れてゐる時

のを思へば拉致黙死し 止となつたが新京設層は大のの改正をして夜間の運行は中北鐵南部線は一日からダイヤ 人教名を附して新京に引返しい、尚一行は名古屋旅館に宿い、尚一行は名古屋旅館に宿

情けの殴かい眸を送つて 通り)午後八時五分午後三時二十五分膏(從來 り)午前九時四十五分**設** ・ 位來通

大同報社新築

屋移轉は十月初旬の筈 を は 一月初旬の筈 と は 一月初旬の筈 と は 一月初旬の筈 と は 一月初旬の筈 軟式野球大會

移店廣告

ッドで奉行する ら大同廣場及ひ財政部グラウ ら大同廣場及ひ財政部グラウ 新京惜敗 對關大野球

政府並に関係方面では主謀者並に一味の徹底的

す

関西大學教全新京の野球試合は一日午達三時四十五分から 西公園球場で正出(球)香西、 西村(最)三審判の下に開大 先攻で開始されたが全新京軍 ・ の奮戦空しく九對三で涙を吞 が、閉戦五時四十五分

◇マッサー

❖鍼

一陽堂

新京代理店

和

半年行

付御報大第級上いたします

取 扱 懇 切 の保險は信用厚く

東二條通橋南渡る左

方北鐵管理局との打合せにより卅一日より北鐵南部線の夜間運行を無期停止することとなつた

ることとなった、尚は交通部で

明らかに日本

に對して敵意を有す

るものの所爲として交通部

並に護路軍に對し北鐡沿線一帶の一層の嚴政を

本壘打湊查(新)橋(關) 三壘打村上(關)戶(新)

銀行團野球リーグ 京銀大勝す 對鮮銀戰

以北及特に指定したる區

正隆對正金

正金惜敗 ₩-華、海墨





特許國際エヤーコンロ登

詳細御問合い 店舖住宅事務所向 電話三三五七番へ

筈である

廣

常木床張用材商 平和洋行 東二條通七四 話呼出四九二七番

事務員採用 在 社

7交販賣員募集 新京曙町四丁目六

大正寫眞工 業藝部所

關樂器店

希望の方は本人來談ありたし

木炭の店と 藤村商店

本年度新形 一、火起筒單 (変別が付く) 、火川減自由 恐嘆すべき本品の特長 燃料大經濟 掃除簡便 價格低廉 耐久力强大 數入荷 新京特約店 輸入組合加盟店 0

0 0

(三)

第三條 士

男子部及女子の一日に終る

男子部の學科目左の

一 必修學科目は經學、齊宗、教育、國文、實業、 智葉は農業、工業、商業 の三類とし其の一類を修 めしむ 整術は音樂、書法、岡書 手工とし其の一を修めし

本位 必修學目は經學、齊家教育、國文、日語、歷史教育、國文、日語、歷史地理、家事、裁縫、手藝地理、家事、裁縫、手藝地理、家事、裁縫、手藝科目及校長において必要と認めたる學科目は前號の學科目及校長において必要と認めたる學科目中よりを確したるものとす。 特別學科目は前號の學科問の他學科技会學科目中よりを選擇してこれを特別を被分割目中よりを理解してこれを特別を被分割

0

か

6

同六、〇〇二

コーの

- 赤色スポーツ」のソヴェ 赤色スポーツの関へ

ラデオ講演

高等師範學校規程

愈よふ

協和親壽團体結成等

三十一日附で左の如く公布された 三十一日附で左の如く公布された 第二條 學年は二月一日に始第二條 學年は二月一日に始第二條 學年は二月一日に始第二條

とし其の一を修めしむ とし其の一を修めしむ 料目及校長に於て必要と 認めたる學科目は前號の學 やしむるものとす せしむるものとす せしむるものとす せしむるものとす

協和會は大の如き工作方をさへ知らは民衆があるをさへ知らは民衆があるをさへ知らは民衆があるをは関民の指導数化は緊急ならればならない、そのあらればならない、そののではならない。

一段元年大宣撫班の確立を

和王會道

政治と協

がてその王道政治の

協和

革命から社會革命

王道國家建設

で校長に於て試験の上で校長に於て試験の上の8者にして品行方正の8者にして品行方正の8者にして品行方正の8者にして品行方正の8種である者にして品行方正の8種である。

全人 全一千八十一圓五十一錢也 金一百七十八圓二十錢也 金一百七十八圓二十錢也 金十二圓四十六錢也 金十二圓四十六錢也 金十二圓四十六錢也 金十二圓四十六錢也 金十二圓四十六錢也 金十二圓四十六錢也 金十二圓四十六錢也

開店御知らせ

レコードなら何卒弊店で 蓄 音器

ハ月二十九日 民會警備電保管委員 方 事 務 所 長 「小會長

製

造

草

ものと見られ

十三四三十二錢也

六圓五十四銭

収支の事書 月一 八 一 四 日 日 日 日 日 日 日

圓二十二鍵也

五圓五十六錢也

會を語

作をしたか協和會の活知會はその使命を遂行和會の工作

率天、ハルピン、テチハル、 「国る四十辦事職、一千に書」 「国る四十辦事職」、全議に 「日本の、「日本の、「日本の」、「日本の、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本の」、「日本 ックな考へ方である、コックな考へ方である、コックな考へ方である。

の王道政治の宜化を岡る協和 ・ 合の使命も亦廣大無邊であり ・ な岡るを使命とする限りに於て而 とて協和會が王道政治の宜化 を岡るを使命とする「りに於 で協和會の存在も亦恒久的と 言はなければならない、最近 といれてあると傳へられてみるが、その前述した限りに於 るが、その前述した限りに於 一の世界である、然

の認の単科 を承げ校長学は文件派に専修科

管 管 弦樂 同六、 同七、二〇 0 000

を立つるに道徳仁愛を以つで は執政宣言にもある如く『國

歌々ならぬものがあ である、また國家最 の達成に側面から全 の達成に側面から全

京公餘雅集語)

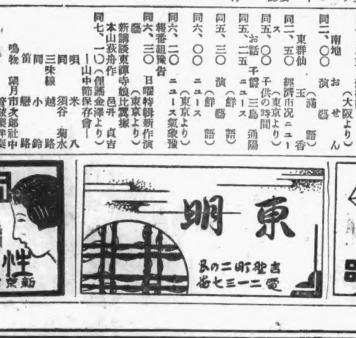
軒

成

然し乍ら理想はあくまで理想 を離してはならない、現實 足を離してはならない、現實から にガッシリと足を踏みしめた 理想こそより良き社會建設へ の飼の道程である



海軍軍樂 指揮樂長



同五、お話ころ

五子

鲜

麔 語)



るト

四個月修業 子研究社

すし竹食堂

期開時教資講 間日間材格 **壹h**. 口口 二期 支那語會話歌科書、急就倫一期 簡易支那語會話篇、急就篇一期 簡易支那語會話篇、急就篇二期簡易,滿洲語,解シ得ル方一期 初學者 自午後七時至九時 九月三日

貝募集 品

火車牌香煙(五十包入)
ライトハウス(二十五包入)
ライトハウス(二十五包入)
カイトハウス(二十五包入)
・ は
・ がルマー百本入一包十七銭
・ がルマー百本入一包十七銭 期間十日間(八月三間より) 瀬間十日間(八月三間より)

話增設新五四八五番

是非御用命を……!! 定評ある篠田へ! 多篠田商店 第一條頭

夏着尺新荷着荷

曙町二丁目二七番地(東本願寺横側)電三四二三番

善音 器 自轉車にオート 販 賣 店

御用命に…

各種自轉車鄉池畑自轉車店

器レコードに洋服附屬品部も加えてて管標の御来店

事務所又は店舗向等を表面ニノナニ 吉 電話四九三五番

一、山中節 二、山中夜曲 谷歌水作詞 作詞 近藤十九二作曲 四、山中音頭 谷歌水作詞 呼曲 香頭 谷歌水作詞

阿七、四五 門人、三〇

で東京より) 一で東京より) 一で東京より) 一で東京より) 一で東京より)

管市戀小越須米 核大 樂郎 伴社 路鈴路水八

食酌會 に たた

御愛臨の程お願ひ申上げます

新京祝町三十日 電点都

E

新京中央通四十二番地 市瀬工 電話四八八九番

水道の故障は!!

卡

小者は、さらして沸げ行く一概

の低下へ入込み、荷小のがに向っ 既はそのまゝに起らしても、兵太に乗せる大役があるので乾分の大 文献、奉之助其の他二三の芳者は 日を光らしてゐた

積み郷が崩れたので、それを直

が数をなて、強い時間の色を序かべてるたが一貫も、近しなかった。 お客は優しい限で無事な良人の

R階機が形態して得つてお出にな ます、あつしの下げりが大郎も 他上に観視であった大きな茶箱のて来た茶村の姿をみると、一般の

電話

なてるた似は、総町油を北へ走り 概は場外路通りをは近に近へ走り で、大阪な料理とした市長部自身が率

(日

はだへまがつた。 館小路の角まで來ると、歌之助

しかし四世の野角で森村を御事

店理代

和

陸海軍鐵道省指定工

丸善礦油會社

福者に手を取られ、戦をかるへら 優方にあた古兵衛はつ と前へ

れて走つてるる森村のそばへ祭器 森村様、其間の密町の角に、

の程を聞いまする安細にお釈除が 車の下限になって、大強へ対 強へが続いるの

一、電話交換機 一、電話機 一、電話用器具、機械 材 一、電話交換機 一、電話機 一、電話用器具、機械 材 一、外線建設 屋内用電話機 一、電話用器具、機械 材 新京電話工業株式會社 新京電話工業株式會社 新京電話工業株式會社 新京電話工業株式會社





☆灯 / 店

迅速叮嚀 表替裏替 京晶 鵜殿新十郎 東一條通消防線模 置店

電話三四六六番

電話一三八三四番へ 刷 の御用は

日本细頭七

會合社资

御好評で御座います要

に召したやうで御座いる點が最も皆様のお気

するにうまい!

と云

并本運送店支店 新京祝町二丁目 新京祝町二丁目 內產 小婦

たので、一個はその後に能ひる森のやうに後に借しを宙にはしり出し、

たのである。

言語がは指定て森村一数へなが

解除なく先頭の奉之助は、徘徊

へられてる人森村の

壽分

引越 荷物 建築材料運搬

たまとっまつしぐらにも 込むく、馬はギ

が一間の日に這人つた。

の場けを慰した前中一点を、誤し客も都車曳きの窓となつて、 水路

しめし合つた値り、満次郎もお

の北方へ向けて、ひづめ高くかけ

馬のぼうだちにきもをつぶしてさ 思の株方で御用よばはりをして

つと東がは客の歌ののきて

村も古兵前も交つてはしり出した」で一手に分れて逃去ることに定め

兒人 科科

新京梅ケ枝町三丁目(東二條通)

院長 副院長 女醫 博醫 士學 女醫 饒村 電話二七六四番

13 排

入即派免

院時出許

隨往應產

意診需婆

市 內 運 搬は事 陸 運 送 選 数 の 運搬は一 特專 衛水緩機 實指 道房械 脂生 **逾** 陶 用 材 工 品料具 無比の禁業 電話三八七八番へ!! 斯京日本橋通大〇 東 華 洋 **世级三二五七条**

2

(河麓物便運用三さ)

たか、それと同時に関はぼうだちたが、それと同時に関はぼうだち

*

すから国気むしてお

と地上へ落てころがつたる

その中に厳州の角まで来てしま

新京日本

在庫豐富

話增設

...

10

所が上海村の際より下、股のあ

ことにしてあります。あつしは世

~に子分の音にわかれる

(E)

日;

(地震)



九正運送店

·滿州國電氣指定商會 関東軍電氣指定商會 電話三三五〇番 (昭公司電 紹京中央通り十三番地 深部

内外線電氣互事並二動力据付

電話 四 八

八八八八番 八八八八番

オリエンタルフィルム

寫眞機材料專門

會歐木村洋行支店 奉天 合紙 1 塩 若 松 町 四 一率天、支店大連、ハルピン、睾天蚊内中央通三六 電話三三四六号

市中有名タバコ店に有り一ボール(十個人)金十二錢

樂道食

新築!御氣持よき御座數 7